

**AAS関西（大阪・神戸・京都・金沢）**

この解答例は、11月2日 17:00 現在のものです

AAS（アソシエ・アドバンス・スクール）は、中小企業診断士2次試験に特化した受験機関です。過去問を基軸に置いた学習で、スーパーフレームワークや設問分解練習法など独自の2次試験攻略法を開発してきました。AASでは「表現力×構成力×与件活用力」で答案を作成しています。

**【平成30年度・第2次筆記試験】事例Ⅳ（財務・会計戦略）**

この模範解答例は  
AAS関西が作成しました

**第1問（配点24点）  
（設問1）**

	a	b
①	自己資本比率	35.59 (%)
②	売上高対営業利益率	1.20 (%)
③	有形固定資産回転率	17.08 (回)

**（設問2）**

D社	は	資	本	構	造	の	安	全	性	が	高	い	財	政	状	態	で	あ	
り	、	有	形	固	定	資	産	に	見	合	っ	た	収	益	を	確	保	し	て
い	く	こ	と	が	課	題	で	あ	る	。									

**第2問（配点31点）  
（設問1）**

	a	b
①	3.3%	$(179 \div 503) \times 8.0 + (324 \div 503) \times 1.0 \times (1 - 0.3) = 3.2978 = 3.3\%$
②	6.27百万円	$190 \text{ 百万円} \times 3.3\% = 6.27 \text{ 百万円}$

**（設問2）**

a	3.8百万円	b	$5 \text{ 百万円} \times 0.7 + 1 \text{ 百万円} \times 0.3 = 3.8 \text{ 百万円}$																	
c	吸	収	合	併	に	よ	っ	て	企	業	価	値	の	向	上	に	は	つ	な	が
	ら	な	か	っ	た	。	理	由	は	、	増	加	し	た	キ	ャ	ッ	シ	ュ	フ
	ロ	ー	が	要	求	さ	れ	る	キ	ャ	ッ	シ	ュ	フ	ロ	ー	を	超	え	な
	か	っ	た	た	め	で	あ	る	。											

**（設問3）**

a	1.27%	b	$3.8 \text{ 百万円} (1 + X) \div (0.033 - X) = 190 \text{ 百万円}$ $X = 0.012745 = 1.2745\%$
---	-------	---	---

AASは『正しい答えではなく、論理の妥当性で勝負する』スタイルの診断士受験専門機関です。

第3問 (配点 30 点)

(設問 1)

	a	b
①	73.30%	外注費増加 = $782 \times 0.07 = 54.74$ 百万円 新変動費 = $1047 + 54.74 = 1101.74$ 百万円 新変動費率 = $1101.74 \div 1503 = 73.302\%$
②	76百万円	新固定費 = $438 + 34 = 472$ 百万円 新営業利益 = $2053 - 2053 \times 0.7330 - 472 = 76.1$ 百万円

(設問 2)

特	徴	は	、	変	動	費	率	が	上	昇	す	る	中	、	固	定	費	増	加
が	小	さ	く	営	業	利	益	が	増	加	す	る	た	め	、	固	定	資	産
へ	の	投	資	規	模	は	小	さ	く	、	費	用	構	造	は	良	化	す	る

(設問 3)

当	面	の	影	響	は	営	業	利	益	が	向	上	す	る	と	い	う	好	影
響	を	及	ぼ	す	が	、	さ	ら	な	る	開	設	に	よ	り	固	定	費	が
増	加	す	る	た	め	、	将	来	の	成	長	性	は	不	透	明	と	な	る

第4問 (配点 15 点)

可	能	性	は	、	業	務	委	託	先	の	確	保	育	成	が	出	来	ず	、
サ	ー	ビ	ス	水	準	が	保	て	な	い	こ	と	で	あ	る	。	そ	れ	を
防	ぐ	た	め	に	は	、	優	秀	な	人	材	の	採	用	や	社	員	教	育
を	実	施	す	る	必	要	が	あ	る	。									

文責：AAS 京都・金沢代表 田畑一佳  
AAS 大阪・神戸代表 石原真一

<メルマガ「AASかわら版」に登録すると解説音声と資料がご覧いただけます！>

解説音声とともに、解答例作成にいたった思考手順を資料としてダウンロードすることができます。

AASの思考手順を12月16日(日)の口述試験対策としてご活用いただければ幸いです。

こちらのURLへ⇒ <https://www.aas-clover.com/kansai/sokuhou-2>